

令和 3 年 7 月 29 日
岡 山 大 学

岡山から発信！
高大連携でマレーシアにオンラインで化学実験を

・2021年9月、SSH指定校の岡山県立一宮高等学校と岡山大学工学部による高大連携事業として、マレーシアの大学（INTEC 教育カレッジ：<https://intec.edu.my/#popup1>）に向けてオンライン実験教室を開催します。実験を英語で演示するのは高校生！工学部の大学生と大学院生がサポートしながら、しっかり伝わる・楽しい化学を体感してもらいます。具体的な実験としては、重曹とクエン酸から入浴剤を作成し、粉碎操作における固体の状態変化を発泡状態で確認します。また、同じ原材料を用いて炭酸ガスを発生させ、その圧力でコルクを飛ばすところも動画で確認する予定です。

・実験を担当する高校生・大学生・大学院生には、岡山大学のSDGsアンバサダーに就任してもらい、本学の魅力もマレーシアに伝えてもらいます。これらの活動は、他に類を見ない新しい高大連携における取り組みです。2021年7月29日には、日本側の参加代表者が岡山大学・榎野博史学長を表敬訪問し、岡山から発信予定の高大連携・SDGs活動について報告をする予定です。

・上記活動を含み、医用材料の講演会や生物有機化学研究室での実験をオンライン体験、工学部の取り組みであるフォーミュラも見学できる「岡山大学工学部 SDGs Seminar 2021 Autumn」（別紙）は、日本とマレーシアの高校生と大学生が共に学んで創造力を養うことができる岡山大学工学部独自の取り組みです。新型コロナウイルスによる世界的危機の今こそ、次世代を担う若い世代がオンラインにて「学びの力」でつながるべきだと考えています。

・本セミナーは、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）さくらサイエンスプログラム（JST・さくら招へいプログラム 代替オンライン交流：<https://ssp.jst.go.jp/index.html>）の一環として実施されます。日本と海外の国・地域との友好関係の強化や科学技術イノベーションに貢献しうる海外の優秀な人材の養成・確保及び継続的交流の促進に貢献します。

| | |
|-------|---|
| 名 称 | 岡山大学工学部 SDGs Seminar 2021 Autumn (JST・さくら招へいプログラム 代替オンライン交流) |
| 日 時 | 2021年9月15日(水)～17日(金) |
| 場 所 | オンライン (zoom) |
| 参 加 者 | INTEC Education College (マレーシア) 岡山県立岡山一宮高等学校 岡山大学工学部・大学院自然科学研究科・大学院ヘルスシステム統合科学研究科 |
| 主 催 | 岡山大学工学部 |
| 共 催 | JST さくらサイエンスプログラム |



岡山大学工学部 SDGs Seminar 2021 Autumn のポスター（中村技術専門職員・作成）



オンラインで英語化学実験を演示する、岡山県立岡山一宮高等学校の皆さん（11人）

（参考）

▼これまでに開催したオンラインセミナーや国際子ども実験教室

<https://sdgs.okayama-u.ac.jp/news/detail.php?seq=18>

https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id6139.html

▼実験について

<https://www.mirai-kougaku.jp/laboratory/pages/200925.php>（岡山大学工学部）

<https://www.pref.okayama.jp/page/673285.html>（サイエンスチャレンジ岡山 2020）



岡山大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



＜お問い合わせ＞

岡山大学工学部

技術専門職員・SDGsアンバサダー

中村 有里

（電話番号）086-251-8263

（FAX番号）086-251-8263

（メール）yuri@cc.okayama-u.ac.jp